

沖縄報告 2014. 4. 8

**安倍政権—教科書強制によって国家意識高揚へ**

共同代表 弁護士 池宮城紀夫

竹富町と言っても何処の島か知らない方もおられると思います。沖縄県の八重山諸島の1つで、人口358人、戸数158の、石垣島から約6キロメートル離れた小さな島です。

この小さな島で、戦後の民主主義を否定する右翼的な内容の中学公民教科書（育鵬社版）の使用を拒否した竹富町に対して、文部科学省（文科省）は、本年3月19日、育鵬社の教科書を使えと「是正要求」という権力を行使してきました。教育の中立と竹富町教育委員会の独立性を侵害する前代未聞の異常事態です。

この露骨な介入に対して反対運動を続けている「竹富町の子どもに真実を教える教科書採択を求める町民の会」は、次のような抗議と撤回を求める声明を3月19日に出しました。文科省の異常な介入の実態を知るために声明全文を掲載させていただきます。

「2014年3月14日、文部科学省（文科省）は竹富町教育委員会へ是正要求をだしました。竹富町が中学校公民分野において、採択地区内で同じ教科書を使っていないのは、教科書無償法に違反しているから、2011年8月23日の教科書採択八重山地区協議会で選ばれた育鵬社版を使用せよとの強制です。

しかし、8月23日の協議会は、石垣市教育長である玉津博克協議会会長による独断的な協議会規約の改変とメンバーの入れ替え、教科書調査員の意見無視、無責任な選出方法など、非民主的で問題の多い協議会でした。公民教科書に関しても内容がほとんど審議されないまま、調査員の推薦のない育鵬社版を強引に選び、答申しました。

それを受けて石垣市と8月23日の協議会の審議過程に問題が多いこと、育鵬社版の教科書は米軍基地問題に触れていないなど、竹富町の子どもたちにふさわしくないことから、東京書籍版を採択しました。これに対して文科省は、竹富町教育委員会の採択を違法とし、同年12月には（教科書の）無償措置からはずしました。しかし、同一地区内で同じ教科書が採択されない状態が違法なのですから、3市町（石垣市、与那国町、竹富町）がそろって違法状態をつくっているものであり、竹富町だけを違法というのは筋が通りません。

この状態を解消するため、文科省と沖縄県教育委員会の指導のもと、9月8日、採択地区内全教育委員の協議が行われ、6時間に及ぶ議論を経て東京書籍版が

選ばれました。ところが、文科省と石垣市・与那国町教委はその協議を無効とし、今に至るまでも同一教科書採択は実現していません、

教科書無償措置法は、採択地区内の協議で同一教科書を採用することを規定しています。

9月8日の協議を認めないのなら、文科省は協議を続けるよう指導すべきです。それゆえ、是正要求によって育鵬社版の教科書採択を強制する文科省こそが、市町村の教育委員会に採択権を認めている地方教育行政法に違反していると言わざるを得ません。したがって、今回の是正要求はまったく不当であり、違法です。直ちに撤回すべきです。

竹富町の島々では先の戦争で、空襲やマラリヤ有病地への強制疎開などにより、家族や友人を失った者も多く、西表島には軍の「慰安所」もありました。沖縄島で地上戦に巻きこまれた経験を持つ町民も身近にいますので、戦争を知らない世代は彼らの体験を聞く機会に恵まれています。

しかし、それだけでは歴史や公民の学習には不十分です。こどもたちは学校で、戦争が起きた経緯や当時の日本政府の過ちもきちんと学び、自分の頭で考える力をつけることがぜひ必要です。それには育鵬社版公民教科書は適しません。この点でも私たちは竹富町教育委員会の決定を断固支持します。

たった50冊の教科書に、なぜ文科省が執拗に介入するのでしょうか。教科書検定基準や教育委員会制度の改悪、武器輸出三原則の事実上の撤廃、特定秘密保護法の強行採決など、今の政治状況をみると、行きつく先は国定教科書の復活、そしてまたもや戦争ではないかと危惧せずにはおれません。

また、沖縄は戦後69年間、人権を奪われ、米軍基地の集中など、米軍と日本政府の差別政策によっていじめ続けられています。今回の文科省による竹富町教育委員会への強権発動も「弱いものいじめ」そのものです。辺野古新基地建設問題では、稲嶺名護市長が市長権限で建設に抵抗するなら、政府はやはり、地方自治法による是正要求を検討するという事です。このように文科省の竹富町教育委員会への是正要求は、教育の国家統制だけでなく、地方自治を抑圧する第一歩でもあり、とうてい許すことはできません。

私たちは、政治が教育に介入することに断固反対します。

私たちは、文部科学省が竹富町教育委員会に発した是正要求を直ちに撤回することを強く要求します。」

この町民の会の声明は、安倍政権が、着々と日本を戦争の出来る国に作り変えて行きつつある実態を告発しています。